



編集・発行
 社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会
 〒250-0311 箱根町湯本855
 電話 0460-85-9000
 F A X 0460-85-6888
 e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp
 ホームページURL <http://www.hakone-shakyo.jimusho.jp>

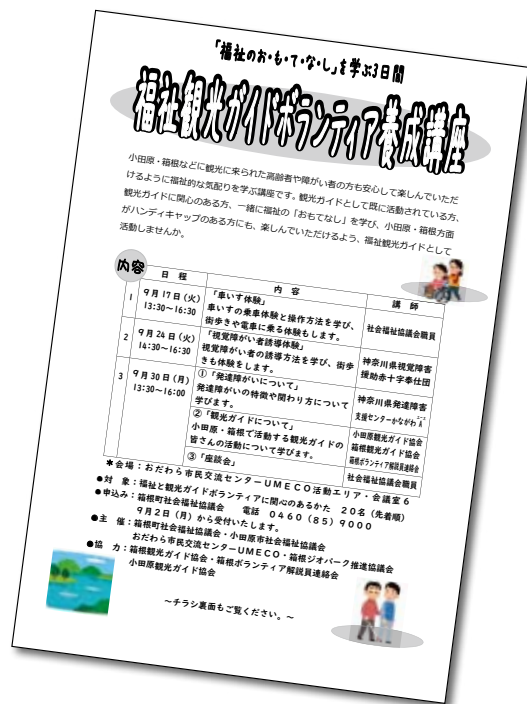
福祉観光ガイドボランティア講座

箱根町社会福祉協議会では、箱根をより多くの様々な方に楽しんでもらえるよう、“高齢”や“障がい”等の配慮が必要な方にも観光ガイドができるように「福祉観光ボランティア養成講座」を開催しました！なおこの講座は、今後も開催をする予定です。

“観光”も“福祉”も共通するのは「思いやる心」箱根の観光や自然が大好きな皆さん、一緒に観光と福祉のおもてなしを学びましょう！

【共催】

小田原市社会福祉協議会
 小田原市民活動センターUMECO
 箱根ジオパーク推進協議会



～赤い羽根共同募金へのご協力お願いします～

赤い羽根共同募金が、10月1日から3か月間にわたって始まります。

共同募金は地域福祉推進のために、町社会福祉協議会で児童・高齢者・障がい者の方への支援や、ボランティア育成の事業に使われるほか、民間の社会福祉施設等の整備費にも使われています。

今年も戸別募金をはじめとして、法人募金、職域募金、校内募金や街頭募金を実施させていただきますので、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



災害ボランティアセンター設置 運営訓練を実施しました。

箱根町社会福祉協議会は、箱根町内で大規模な災害が発生したとき町からの要請により「災害ボランティアセンター」を立ち上げます。

災害ボランティアセンターは、救助活動やインフラ整備終了後、被災された方の生活再建等に関わる困りごとを受け付け、災害ボランティアの支援を必要としている方へつなげる役割があります。

このため毎年、町内のボランティアや関係団体の参加を得て、平常時から災害に備えた訓練を実施しています。



8月2日(金) 箱根町社会福祉協議会にて実施



9月10日(火) 箱根町総合防災訓練にて実施

～社会福祉大会～

令和元年9月26日(木)、箱根町総合保健福祉センターさくら館にて箱根町健康福祉フェスティバルと同時開催で「社会福祉法人箱根町社会福祉協議会社会福祉大会」が開催されました。



午前の部では箱根町社会福祉協議会ブースにて日本車いすフェンシング協会にご協力いただき、「パラスポーツ体験」をおこないました。

車いすフェンシングは2020年東京パラリンピック正式種目です。今回は、車いすフェンシングの選手にもお越しいただき、体験を実施しました。たくさんの方にご来場いただきました。



午後の部では「箱根町社会福祉功労者顕彰式典」が開催され、町内の福祉にご尽力された方々へ賞状と賞品を贈らせていただきました。

区分	名前	所属	顕彰理由
表彰	高橋 政江	民生委員児童委員	民生委員永年勤続
	柳澤 昌子		
	松木 満里子	Accommo.Care Service株式会社	福祉施設永年勤続
	斉藤 優	児童養護施設 強羅暁の星園	
	名川 壮平		
	石川 恵理	特別養護老人ホーム なごみの郷	
	今井 ミヨ		
	小野 美保子		
	勝又 裕子	箱根町社会福祉協議会 協議会役員	社協役員永年勤続
	斉藤 真司		
	平嶋 陽子		
上野 治巳	箱根町社会福祉協議会 協議会役員	社協役員永年勤続	
勝俣 賀寿代			
感謝	根上 優子	箱根町録音サークル	永年奉仕活動

受賞された皆様には心よりお祝い申し上げます。

～ご寄附の紹介～

住民の皆様よりいただいたご寄附を紹介いたします。いただいたご寄附については、ご趣旨に沿って有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

行政書士 斉藤 久文様 根布 眞美子様	10,000円
(有)井島商店 代表取締役社長 井島 章博様	20,000円
箱根町宮城野女性会 会長 松井 洋子様	5,000円
箱根湯本温泉旅館組合 組合長 梅村 美成様	保存食 (乾パン3,600缶)
JAかながわ西湘女性部様 JAかながわ西湘助け合い組織すみれ会様	雑巾・タオル・布切れ
匿名 4件	13,000円

～訂正して、おわび申し上げます～

社協はこね126号の「ご寄附の紹介」の中で、富士屋ホテル株式会社湯本富士屋ホテル様よりご寄附いただいた金額に誤りがありましたので、訂正とともに、おわび申し上げます。

正	誤
50,000円	500,000円

こどもたちのしあわせのために ～里親制度をご存知ですか～

10月は里親月間です

里親制度とは・・・

さまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どものために里親の家庭を提供し、あたたかい愛情と理解をもって育てて頂き、子どもが「心身ともに健やかに育つ権利」を守る制度です。

里親には、縁組をして自分の子どもとして育てるだけではなく、次のような活動もあります。

長期委託	◆子どもとの養子縁組をせずに長期間の養育を目的とした委託◆ 特定の大人との愛着関係の下で養育されることにより子どもの情緒が安定します。また、地域の中で生活している里親家庭で過ごすことにより、地域社会との繋がりを知ることになります。里親家庭で豊かな生活体験を積むことで自立後の生活のイメージを持つこともできます。
緊急一時保護委託	◆家庭での養育が一時的に困難となった子どもの養育を目的とした委託◆ 地域で受け入れてくれる里親家庭があると、幼稚園や学校に続けて通うことができます。家族と離れることだけでも不安な子どもにとって、それまでの生活と変わらない環境が保障されることはとても大切なことです。
3日里親	◆施設で暮らしている子どもの家庭体験を目的とした活動◆ 里親家庭での生活体験を通して、子どもは自立に向け生活のイメージをもつだけではなく、自分だけを見守ってくれ、会っていないときでも自分を応援してくれる大人がいるということは、子どもにとって大きな心の支えになります。

■里親講座のお知らせ

日時：令和元年10月25日(金) 10:00～12:00
場所：児童養護施設 ゆりかご園
内容：①里親制度説明 ②里親体験談
申し込み：小田原児童相談所 0465-32-8000(代)

「里親」に関するお問い合わせは下記までお気軽にお問い合わせください。

- * 社会福祉法人 強羅暁の星園 0460-82-2853
- * 社会福祉法人 箱根恵明学園 0460-82-2861
- * 小田原児童相談所 0465-32-8000(代)

平成30年度 事業報告

★法人運営事業

理事会、評議員会、監事会、評議員選任、解任委員会の運営と、社会福祉協議会会員の募集を行いました。

★調査研究事業

住民の方々の意見を参考に、行政及び近隣社会福祉協議会との情報交換を密に行い、住民ニーズに即した新たな事業の創設に向けて調査・研究を進めていきました。

★企画・広報事業

福祉情報の発信と福祉理念の啓蒙を図るため、広報誌「社協はこね」を年3回発行しました。

★部会・委員会事業

町民の善意の発露とボランティア活動の振興を図ることを目的に設置しているボランティアセンターの適正な運営を図るため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

★福祉総合相談事業

多様化する福祉問題に幅広く専門的に対応するため、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等の国家資格を有する相談員が常駐し、問題解決の支援を行いました。

★ボランティアセンター活動事業

ボランティアの発掘及び育成とボランティア活動の振興を図るため、様々な講座を実施しました。

ランテアグループに助成を行なうとともに、箱根町ボランティア連絡協議会の事務局を担い、ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の振興を図りました。

★地域福祉推進事業

地区福祉活動への協力を行うとともに、新たなサロン設置に向けたアプローチと既存のサロン活動の充実に向けた支援を行いました。

★共同募金配分金事業

神奈川県共同募金会箱根町支会として一般（赤い羽根）募金及び年末たすけあい募金を実施するとともに、共同募金配分金を主たる財源とする各種の福祉事業を展開しました。

★日常生活自立支援事業

意志決定能力の低下した方や自立生活を送る上で支援を要する方等に対し、日常生活自立支援事業を中心に福祉サービスの利用援助を行いました。

★資金貸付事業

生活困窮者の「緊急保護」「自立支援」を目的として、県社協からの受託事業として生活福祉資金貸付事業、及び本会独自のたすけあい資金貸付事業を実施しました。

★生活支援コーディネーター事業

箱根町からの受託事業として、平成30年4月1日から生活支援コーディネーターを配置し、住民と共に住民主体サービスの実施体制を整備しました。

★地域活動支援センター事業

箱根町からの受託事業として、平成29年9月1日から地域の障がい者のための援護対策として「箱根町地域活動支援センター」を運営しました。

利用者は計4名となり、年間延べ利用者は620名となりました。活動内容は菓子箱折りや刺繍などの他、各種町内行事への参加や、平成30年度から県西障害者文化事業へ参加する方など、様々な活動をつうじて障がいのある方の社会参加を目的に事業を実施しました。

★基金運営事業

寄付金及び介護保険事業の収益の一部を基金として積み立て、適正な基金運営を行いました。

★居宅介護支援事業

はこね社協サービスセンター居宅介護支援事業所として、要介護認定を受けられている方に対し、介護保険法に基づく居宅介護支援事業を主任介護支援専門員2名及び介護支援専門員1名により行いました。

★居宅介護等事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルパー） はこね社協サービスセンター訪問介護事業所として、介護保険法に基づく訪問介護及び介護予防訪問介護を管理者1名、サービス提供責任者3名のもと5名のホームヘルパーにより行いました。

★居宅介護等事業

はこね社協サービスセンター居宅介護事業所として、障害者総合支援法に基づく居宅介護を7名のホームヘルパーにより行いました。

★通所介護事業（デイサービス）

はこね社協サービスセンター通所介護事業所として、介護保険法に基づく通所介護及び介護予防通所介護サービスを実施し、定員10名に対し、管理者1名、生活相談員2名、機能訓練指導員1名、介護職員3名、機能訓練指導員1名の職員により行いました。

★地域包括支援センター事業

町からの受託事業として保健師（看護師）、社会福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員の4名により、地域包括支援センターを運営しました。

★神奈川県共同募金会箱根町支会

神奈川県共同募金会箱根町支会として一般（赤い羽根）募金及び年末たすけあい募金を実施したほか、神奈川県福祉作文コンクールの審査、共同募金功労者の推薦、各種災害義援金の募集を行いました。

平成30年度 決算

Table with financial data for Heisei 30. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出) with columns for Item (科目) and Amount (決算額).

役員・評議員の紹介

町民の皆様と一緒に、地域の福祉活動推進に取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

Table listing board members (役員) and council members (評議員) with columns for Name (氏名) and Organization (選出団体).

Table listing staff members (常務理事) and council members (評議員) with columns for Name (氏名) and Organization (選出団体).

Table listing council members (評議員) with columns for Name (氏名) and Organization (選出団体).

令和元年9月2日現在（敬称略・順不同）

～雪かきボランティア募集！～

今年で7年目!!

「雪かきボランティア」を募集します！

自力では除雪ができない高齢の方や、障がいのある方のお宅に出向き、雪かきをするボランティア活動です。
「地域に貢献したい」「自分の体力を生かしたい」「困っている人を助けたい」という方の応募をお待ちしています！



※なお、利用は1回500円。
※雪かきボランティア交流会も開催しています。



ボランティアしたい方及び講習会参加希望者は随時受付中です。「雪かきしてほしい」方は積雪があった際に箱根町社会福祉協議会（85-9000）までご連絡ください。

生活支援コーディネーターの活動

地域のつながりの強化には「地域情報の共有」が必要！ということで、現在、仙石原全域と湯本の仲町地区で【地域のことを話し合う会】を開催しています。

地域の情報通である“自治会長”と“民生委員”の方々による座談会のようなもので、お住まいの地域の良い所や課題を共有し、さらに良い地域になるように住民のみなさんのアイデアを話し合うことを目的にしています。

生活支援コーディネーターや社協職員も同席させていただき、みなさんと一緒に地域のことを考えさせていただく機会となっています。

それぞれの「地域のことを話し合う会」は2カ月に1回の開催となっています。



仙石原



湯本（仲町）

～新しい仲間をご紹介します～



令和元年7月から地域包括支援センターで介護支援専門員として勤めております。

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です。ご自身のこと、お友達のこと、大切なご家族のこと、どんなことでも結構ですでお気軽にお問合せください。皆様にとってはなじやすい相談相手になれるよう努力いたします。

○浅原 健司（地域包括支援センター）



令和元年7月1日より、はこね社協サービスセンターにて介護支援専門員（ケアマネージャー）として仕事をさせて頂いております。

自然豊かな箱根での暮らしを支える地域支援のために微力ながら尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

○平嶋 美紀（はこね社協サービスセンター）

あなたの思いや願いを聞かせてください

箱根町社会福祉協議会では、社会福祉法第82条に基づき、利用者様からの苦情について下記のとおり相談窓口を設けています。

サービスへの苦情やご不満、不明点等、どんなことでも「苦情受付担当者」もしくは「第三者委員」へご相談ください。TEL 0460-85-9000（代）



苦情窓口一覧

苦情解決責任者	事務局長	對木 雄一
箱根町社会福祉協議会 地域活動支援センターレインボー	総務係長	栢 沼 拓也
はこね社協サービスセンター 居宅介護支援	管理者	中 橋 左英子
はこね社協サービスセンター 訪問介護（介護予防訪問介護）	管理者	笹 川 満寿美
はこね社協サービスセンター 通所介護（介護予防通所介護）	管理者	樋 口 聡 美
箱根町地域包括支援センター	センター長	和 田 猛
苦情第三者委員	人権擁護委員	鈴 木 美 貴
苦情第三者委員	精神保健福祉士	石 川 孝 行
苦情第三者委員	箱根町民生委員 児童委員	加 藤 修 司